

目次

後援団体		3
研究科長のことば	徳丸 吉彦 (お茶の水女子大学)	5
目次		6
シンポジウム日程		9
I 分科会		
A 国際化の中の日本語研究 司会：鈴木 泰 (お茶の水女子大学)		
総括		10
可能表現の日韓対照研究	鄭 寅玉 (東京学芸大学 留学生センター [非])	11
日本語教育のための対照分析及びその方法 ー日本語と中国語の対照分析からー	方 美麗 (筑波大学 外国語センター)	20
文脈における特定性	エリック・ロング (国立国語研究所)	29
連体修飾節をめぐる日本語・ポルトガル語対照研究	織田 順子 (サンパウロ大学 日本文化研究所)	35
B 「維新」の思想 司会：小風 秀雅 (お茶の水女子大学)		
総括		38
明治初年の外交 ー儀礼論の視点からー	ジョン・グリーン (ロンドン大学 SOAS)	40
佐久間象山の西洋文化受容における実用性	ダビッド・ラブス (カレル大学)	51
朝鮮の開化思想と明治維新思想における国家観	尹 素英 (淑明女子大学 [非])	55
C 日本の大衆文化 司会：内田 忠賢 (お茶の水女子大学)		
総括		63
街頭紙芝居における技芸の描き方	姜 竣 (城西国際大学)	64

マットからリングへ —女子プロレスの見せ方—	亀井 好恵 (武蔵野美術大学 [非])	70
見世物の興行について	鶴飼 正樹 (京都文教大学)	78

D 中世の色と音 司会：三浦 徹 (お茶の水女子大学)

討議のまとめ —色と音の比較文化をめぐって—		80
西欧中世の色 —衣服の色のシンボリズム—	徳井 淑子 (お茶の水女子大学)	82
西欧中世の音 —「いま」と「過去」を結ぶ架け橋としてのグレゴリオ聖歌—	永原 恵三 (お茶の水女子大学)	90
<沈黙の声>に耳を澄ます —『アラビアン・ナイト』と中世中東世界—	杉田 英明 (東京大学)	98

E 記憶のエクリチュール 司会：菅 聡子 (お茶の水女子大学)

総括		103
中世の貴族と日記 —『玉葉』を中心に—	佐藤 英子 (お茶の水女子大学 [院])	104
回想から自伝へ —日本十七世紀の場合—	ヴォルフガング・シャモニ (ハイデルベルグ大学)	114
中野重治の日記	竹内 栄美子 (千葉工業大学)	125

II 全体会議 「ネットワーク日本研究」 司会：市古 夏生 (お茶の水女子大学)

問題提起	長友 和彦 (お茶の水女子大学)	133
基調報告		
イギリスにおける日本研究の現状	ジョン・ブリーン	133
チェコにおける日本学総覧	ダビッド・ラブス	135
ネットワーク日本研究のための報告	ヴォルフガング・シャモニ	137
ブラジルにおける日本研究について	織田 順子	141

台湾における日本語教育の現状	方 美麗	143
フロアーからの報告		
スウェーデンにおける日本学の現状	高宇ドルビーン 洋子 (ヨテボリ大学)	146
イタリアにおける日本研究	カロリーナ・ネグリ (ナポリ東洋大学)	147
質疑応答		148
Ⅲ 公開講演会		
漢チェコ語辞典 ーその構成と実用性ー	ダビッド・ラブス	151
なぜ外国で日本文学を研究するのか	ヴォルフガング・シャモニ	158
外国からの方がよく見える	外山 滋比古 (お茶の水女子大学 名誉教授)	165
発表者略歴		174
お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科 国際日本学専攻 構成表		177
お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科 比較社会文化学専攻 構成表		178
シンポジウム実行委員・協力者一覧		180
編集後記	鈴木 泰 (お茶の水女子大学)	181
A short English summary of the proceedings	TOKUMARU Yosihiko	182

[非] …非常勤講師

[院] …大学院生